

令和4年度事業報告

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

1 会議

(1) 社員総会

定款の規定に基づき定時社員総会を1回、臨時社員総会を1回開催し、付議された案件を審議、可決承認した。議決案件等の概要は次の通りである。

①令和4年度定時社員総会

日 時：令和4年6月17日（金）16：20～

場 所：ANAクラウンプラザホテル福岡/グランドボールルーム

議決案件：

第1号議案 令和3年度事業報告案について

第2号議案 令和3年度決算報告案について

監事監査報告

②令和4年度臨時社員総会

日 時：令和5年3月17日（金）16：30～

場 所：ANAクラウンプラザホテル福岡/グランドボールルーム

議決案件：

第1号議案 令和5年度事業計画案について

第2号議案 令和5年度収支予算案について

(2) 理事会

定款の規定に基づき理事会を開催し、社員総会に付議すべき事項等について審議、可決承認した。審議案件の概要は次の通りである。

①第1回理事会

日 時：令和4年5月19日（木）18：00～

場 所：ANAクラウンプラザホテル福岡/M2階T A O - L I

議決案件：

第1号議案 令和3年度事業報告案について

第2号議案 令和3年度決算報告案について

第3号議案 令和4年度定時社員総会の開催について

②第1回臨時理事会

日 時：令和4年6月17日（金）17：00～

場 所：ANAクラウンプラザホテル福岡/シャンパーニュ

議決案件：

第1号議案 代表理事の選任について

③第2回理事会

日 時：令和5年2月16日（木）18：00～

場 所：割烹よし田

議決案件：

第1号議案 令和5年度事業計画案について

第2号議案 令和5年度収支予算案について

第3号議案 臨時社員総会の開催について

報告事項 会員加入状況

(3) 正副会長会議

年度中に8回開催し、当会事業の細目、委員会活動の内容の協議、その他事業計画の執行、剰余金の解消計画について検討を行った。

2 研修会事業等

介護老人保健施設におけるサービスの質の維持・向上をはかり利用者及びその家族に良質なサービスを提供すること、また広く介護保険制度等への理解が得られることを目的として、教育・専門性の向上・職員のスキルアップそして施設の安定経営等に資する情報提供を含めた各種研修会事業を実施した。

(1) 介護現場におけるリスクマネジメント対応について研修会を開催した。

開催日：令和4年6月17日（金）（令和4年度定時社員総会併催）

会 場：ANAクラウンプラザホテル福岡/グランドボールルーム

演 題：「ヒヤリハットを事故防止に生かす」

講 師：泉 泰子 氏（SOMPO リスクマネジメント株式会社）

(2) 介護人材確保について研修会を開催した。

開催日：令和4年7月20日（水）

開催方法：WEB

演 題：「外国人介護福祉士（留学生）育成パイロット事業報告会」

講 師：井上 崇 氏（介護老人保健施設伸寿苑 施設長代理）他

(3) 介護人材確保について研修会を開催した。

開催日：令和4年7月22日（金）

会 場：福精協会館4階

演 題：「留学生（介護福祉士・特定技能生）の受入説明会」

講 師：傍示 康久 氏（株式会社アウルメイト）

(4) 介護人材確保について研修会を開催した。

開催日：令和4年7月28日（木）

開催方法：WEB

演 題：「インターネット求人ツールの活用・SNSを活用した求人募集」

講 師：青見 健志 氏（福岡県介護老人保健施設協会理事/介護老人保健施設青風苑 事務長）

- (5) 令和3年度介護報酬改定により位置付けられたBCP（事業継続計画）策定について研修会を開催した。

開催日：令和4年9月14日（水）

会 場：リファレンス駅東ビル4階

演 題：令和4年度「災害BCPバージョンアップ研修会」

講 師：野尻 優太 氏（特定医療法人幸明会船小屋病院）

早柏 功 氏（介護老人保健施設すこやか 事務課長）

- (6) 介護報酬改定により新たに運用が始まったLIFE（科学的介護情報システム）について研修会を開催した。

開催日：令和4年11月22日（火）

会 場：TKPガーデンシティ博多新幹線口/5階プレミアムホール

演 題：令和4年度研修会「LIFE（科学的介護情報システム）の問題点と活用について」

講 師：山本 貴一 氏（公益社団法人全国老人保健施設協会）

宝田 直也 氏（株式会社全老健共済会）

- (7) 高齢者施設で活用できる補助金について研修会を開催した。

開催日：令和5年1月30日（月）

会 場：TKP博多駅前シティセンター8階/ホールB

演 題：令和4年度研修会「補助金の取りこぼしチェックと活用における注意点」

講 師：飯村 芳樹 氏（シムウェルマン株式会社 代表取締役）

- (8) 介護報酬における施設類型の上位移行・類型維持に関する取組み事例について研修会を開催した。

開催日：令和5年2月9日（木）

会 場：TKPガーデンシティ博多新幹線口/5階プレミアムホール

演 題：令和4年度研修会「施設類型UPと類型維持に関する研修会」

座 長：松本 久美 氏（介護老人保健施設高良台 施設長）

講 師：樺島 静子 氏、中村 愛 氏（介護老人保健施設寿苑 支援相談員）

「超強化型施設を目指して～プロセスとアクション～」

田崎 廣美 氏（介護老人保健施設ニューライフ須恵 療養部長）

「超強化型維持の工夫とポイント～多職種連携における役割分担～」

古賀 裕子 氏（介護老人保健施設高良台 支援相談員）

「超強化型UPと維持のポイント」

(9) 県下で事務長会を立ち上げ、介護老人保健施設の運営の基本的考え方と今後の施設運営について研修会を開催した。

開催日：令和5年3月3日（金）

会場：TKPガーデンシティ博多新幹線口/5階プレミアムホール

演題：第1回事務長会～介護老人保健施設運営の基本的考え方から各施設運営～

講師：井上 崇 氏（介護老人保健施設伸寿苑 施設長代理）

早柏 功 氏（介護老人保健施設すこやか 事務課長）

村上 佳子 氏（福岡県介護老人保健施設協会 理事、(株)M&Cパートナーコンサルティング代表取締役社長）

(10) 施設系サービス従事者向け認知症対応力向上研修事業

（地域医療介護総合確保基金を受け行った事業）

介護老人保健施設・介護老人福祉施設等の従事者向けに、認知症の基礎知識や高次脳機能障害に対する理解、リハビリテーションや摂食嚥下等、またケアにおいて重要かつ対処困難な症状であるBPSDへの対応を、体系的に学習することを目的とした研修会及びシンポジウムを開催した。

会場：ANAクラウンプラザホテル福岡/グランドボールルーム

<内容>参加人数：34名

	開催日	テーマ	講師
第1回	9月7日（水）	認知症の基礎知識	小路 純央 氏 （久留米大学医学部神経精神医学講座教授）
第2回	10月24日（月）	高次脳機能障害のケア	藤山 美由紀 氏 （社会医療法人宏潤会大同病院認定看護師）
第3回	11月21日（月）	認知症高齢者のBPSD対応 ・VR視聴による認知症疑似体験 ・動画を用いた事例検討	三根 浩一郎 氏 （福岡県介護老人保健施設協会会長/介護老人保健施設寿苑 理事長）
第4回	12月23日（金）	認知症の治療とリハビリ	高椋 清 氏 （大分県老人保健施設協会会長/老人保健施設創生園 理事長）
第5回	令和5年 1月20日（金）	3つのキーワードで考える誤飲・誤嚥・摂食嚥下障害への対応	舘村 卓 氏 （一般社団法人 TOUCH 代表理事）
第6回	令和5年 2月20日（月）	認知症の理解	三根 浩一郎 氏 （福岡県介護老人保健施設協会会長/介護老人保健施設寿苑 理事長）

・シンポジウム

開催日：令和5年3月17日（金）

会 場：ANAクラウンプラザホテル福岡/グランドボールルーム
 演 題：「介護老人保健施設での認知症対応」～医療と介護のハイブリッド
 を生かして～
 講 師：小野 隆生 氏（福岡県介護老人保健施設協会理事/介護老人保
 健施設正寿園 施設長）

(11) 初任者及び中堅職員に対する職場環境改善研修事業

（地域医療介護総合確保基金を受け行った事業）

初任者向けに介護職員としての意識と行動を身に着ける研修、中堅職員向
 けにリーダーとしての遂行能力・育成能力を身に着けることを目的とし、
 事例を用いた検討やグループワークを取り入れた研修会（各コース全6
 回）及びシンポジウムを開催した。

会 場：リファレンス駅東ビル4階会議室

<初任者向け>参加人数：各回14名

	開催日	テーマ	講師
第1回	令和4年 7月11日(月)	現場の状況を客観視する	釘崎 由香里 氏 麻生教育サービス(株)
第2回	8月8日(月)	組織人として働き、未来の人財に なるために	
第3回	9月5日(月)	組織内コミュニケーション	
第4回	10月11日(火)	コミュニケーションスキル	
第5回	11月14日(月)	施設に於ける様々なリスクとそ の対応	三根 浩一郎 氏 (福岡県介護老人保健施 設協会会長/介護老人保 健施設寿苑 理事長)
第6回	12月5日(月)	医療・介護業界で働く意味を考え る	

<中堅職員向け>参加人数：各回21名

	開催日	テーマ	講師
第1回	令和4年 7月25日(月)	現場の状況を客観視する	釘崎 由香里 氏 麻生教育サービス(株)
第2回	8月22日(月)	組織内コミュニケーション	
第3回	9月26日(月)	リーダーシップと組織づくり	
第4回	10月25日(火)	中堅職員としてのスキルを身に つける	
第5回	11月18日(金)	施設に於ける様々なリスクとそ の対応	三根 浩一郎 氏 (福岡県介護老人保健施

第6回	12月19日(月)	医療・介護業界で働く意味を考える	設協会会長/介護老人保健施設寿苑 理事長)
-----	-----------	------------------	-----------------------

・シンポジウム

開催日：令和5年3月17日（金）

会場：ANAクラウンプラザホテル福岡/グランドボールルーム

演題：VR体験から学ぶ介護施設リーダー層向けマネジメント～利用者目線でVR体験し施設長の視点で課題抽出・原因と解決策を考える～

講師：三根 浩一郎 氏（福岡県介護老人保健施設協会会長/介護老人保健施設寿苑 理事長）

3 調査研究事業

介護老人保健施設等におけるサービスの質の向上をはかり利用者及びその家族に良質なサービスを提供するために、次の調査研究事業を実施した。

(1) 研修企画委員会を開催し、下記調査を実施・集計し、介護老人保健施設の機能分析を行った。WEBによる調査報告・情報提供の他、調査報告会を開催した。

①物価高騰に関する調査を行い、福岡県知事へ「物価高騰に対する高齢者福祉・介護施設等への支援について」要望書を提出した。

②施設運営調査(基本調査・指標調査・新型コロナウイルス感染症対応)を行い、報告会を実施した。

開催日：令和4年12月12日（月）

会場：TKP ガーデンシティ博多新幹線口/5階プレミアムホール

座長：今村 里香 氏（介護老人保健施設サンビレッヂ朝日ヶ丘 施設長）

講師：早柏 功 氏（介護老人保健施設すこやか 事務課長）

佐土島 悠 氏（介護老人保健施設正寿園 副施設長）

三根 浩一郎 氏（福岡県介護老人保健施設協会会長/介護老人保健施設寿苑 理事長）

村上 佳子 氏（福岡県介護老人保健施設協会 理事、(株)M&Cパートナーコンサルティング代表取締役社長）

(2) 外国人介護福祉士留学生受入れについて、情報収集や施設間で協力し受入れについて協議を行った。また、福岡入国管理局に対して入国手続きの明確性と柔軟な対応を要請し調整を行った。

(3) 福岡県介護保険課等と新型コロナウイルス感染症対策、次年度からの事業展開および福岡県内各施設の外国人人材雇用状況等に関し、情報交換を行った。

4 ブロック活動事業

県内を四つのブロックに分け、ブロック長を中心とした相談等受付チームを編成し、地域の介護老人保健施設の空き状況や家庭介護者およびその従事者等への相談・助言等を実施した。

- (1) 福岡・北九州・筑後・筑豊各ブロックにおいて、各種地域に根差した研修会等（研修会に代えて調査等含む）を実施した。ブロック内施設又は職種間における情報交換および相談事業を行い、交流を図った。また、相談受付について一部事務局にて受け付けた。数件の相談で、要介護者の受入れ先、介護報酬について等が主であった。その他、未加入施設への加入促進を行った。

5 その他

- (1) 災害対策委員会にて、災害発生時の緊急連絡網の整備について周知、情報更新を行った。また、災害BCP策定について研修会を行い、災害リスクの情報共有とBCPのバージョンアップを呼び掛けた。

- (2) 県・市町村・各種団体における委員会等への委員を派遣した。

- ・福岡県社会福祉審議会
- ・福岡県認知症施策推進会議
- ・福岡県外国人人材受入対策協議会
- ・福岡県介護人材確保・定着促進協議会
- ・福岡県介護人材確保・定着促進協議会 参入促進部会
- ・福岡県介護人材確保・定着促進協議会 環境改善・人材育成部会
- ・福岡県看護職員確保対策協議会
- ・看護現場における利用者等からの暴力・ハラスメント対策検討会
- ・福岡県身体拘束ゼロ作戦推進会議
- ・福岡県エイズ治療拠点病院等連絡協議会
- ・福岡県訪問看護ステーション連絡協議会役員会
- ・福岡県介護実習・普及センター運営委員会
- ・福岡県介護実習・普及センター研修専門部会
- ・福岡県医療費適正化計画推進委員会
- ・直方市高齢者保健福祉協議会
- ・厚生労働省「介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業」
- ・全国老人保健施設協会 社会保障制度委員会
- ・全国老人保健施設協会 安全推進部会
- ・全国老人保健施設協会 介護報酬部会
- ・全国老人保健施設協会 人材対策部会

- (3) 九州ブロック代表者会議への参加
- (4) 当会のホームページ上に介護老人保健施設に関する情報や求人情報、当会研修会事業を掲載し、施設や一般向けの広報を行った。
- (5) 福岡県との「感染症が発生した高齢者福祉施設等への支援等に関する協定」により、「令和 4 年度福岡県感染症発生施設の支援等に係るコーディネート業務委託契約」を締結し、派遣職員候補者登録名簿の整備を行った。当会および各ブロック事務局からも相互支援体制整備の協力依頼と名簿登録を呼びかけた。
新型コロナウイルス感染症に関連する情報をメールにて配信し、クラスター発生施設へのヒアリングと不足物資手配のサポートを行った。